

# JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.224)

## 1. 地域協議会の開催

10月27日(木)に、豊田PCB処理事業所周辺の自治区長の皆様や豊田市廃棄物対策課長様にご出席いただき、令和4年度JESCO豊田地域協議会を開催しました。

この地域協議会は、周辺自治区の皆様への情報提供と意見交換を目的に、平成25年度から開催し今年が10回目となります。対象は三軒屋、樹木、本地新田、深田山、広久手、広久手町、土橋の7自治区です。

JESCOから、豊田事業の操業状況及び豊田PCB廃棄物処理施設の解体撤去、国のPCB廃棄物処理基本計画の変更について、ご説明とご報告をしました。

その後、PCB処理施設をご見学いただき、PCB廃棄物を安全確実に無害化処理する工程などをご案内しました。



最後に、自治区長の皆様と意見交換を行いました。

自治区長様からは、排気や排水のご質問をいただき、排気は排出前にオンラインモニタリングでPCBなどが協定値等に適合しているかを常時確認し、排水はTOC計で監視し、1回/2週所内分析で基準に適合していることを説明しました。いずれも外部業者に4回/年依頼し、分析結果を事業だよりやホームページで掲載するなど情報公開に努めています。

火災など検知器のご質問では、施設内には火災報知機を多数設置し、火災を早期に発見し初期消火を行います。消火できない時は、配置した粉末消火設備で中央制御室から消火するよう備えています。

また、床面に油漏洩検知器を多数設置し、溶剤等の漏洩に早期に対処する体制を整えています。

PCB廃棄物処理は令和5年度末までに処理を終えること、北九州事業地域の継続保管物は中国四国エリア内を処理し、搬入は令和5年1~3月を予定していることなどについてご説明しました。



## 2. 岐阜市による豊田PCB処理事業所視察

11月14日(月)に岐阜市産業廃棄物指導課の視察が行われました。



新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、豊田事業所の視察が延期されておりましたが、JESCOに処理を委託されたPCB廃棄物がどのように処理されるかを、ご視察されました。

当事業所の処理施設の視察を通してPCB廃棄物が安全・確実に処理されていることをご確認いただきました。

## 3. 総合防災訓練の実施

火災の発生時に被害を最小限に止め、事業所全従業員の安全確保と火災の延焼防止を図る目的で、豊田市南消防署西分署のご協力をいただき、10月31日(月)に総合防災訓練を実施しました。

処理棟4Fを発災現場とする火災報知器の発報、発災現場の緊急確認、119番通報、火災発生時の館内緊急放送、屋外ピロティへの避難、防災対策本部と現地指揮本部の設置、人員点呼による安否確認を展開しました。同時に、自衛消防隊による初期消火活動及び、怪我人の発生を想定した負傷者救出訓練も実施しました。

豊田市消防隊との合同訓練による、実践さながらの有意義な総合防災訓練となりました。



訓練後の反省会には、豊田市消防隊員の方々にも参加頂き、避難現場、火災現場、現地指揮本部及び防災対策本部等で、目にした改善点などについて貴重なご意見を頂きました。今後は、それらの助言を反映し、防災体制の更なる強化に努めていきます。



デジ丸

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話：0565-25-3110 FAX：0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>

問い合わせ先

アザラシのびーちゃん

